



平成 24 年 12 月 1 日

カンタベリー日本語補習校
校長 長野 晴展

もう少しで長い夏休みがやってきます。「目標ないところに計画なし、計画ないところに実行なし、実行ないところに成果なし」とよく言われます。目標を決め、計画的に過ごすことが大切です。夏休みは児童生徒たちに与えられた素敵な時間です。ものを作る、課題について調べる、料理をする、動植物を育てるなど、十分に準備を行い、思い出に残る体験に挑戦しましょう。

おめでとう！ 作文・3人佳作に入選（37000点もの応募数）

（海外子女教育財団・海外子女文芸作品コンクール）

- ・小3-1 麻生 尚太「ぼくの家仲間たち」
- ・小6 西岡 新蔵「ノーパワーウィークエンド」
- ・小6 上田 未早「目標」

後日賞状が届き次第、表彰します。



11/17 補習校祭り（コルク銃）

補習校祭り（11月17日）

児童・生徒会主催のスポーツ集会はぎりぎりまで判断に迷いましたが、あいにくの雨のため、中止しました。後半晴れ、屋台やゲームやパフォーマンス発表など盛り上がり、成功に終わることができました。企画運営を担当されました祭り実行委員の方をはじめ、保護者の皆様の多大なるご尽力に厚くお礼申し上げます。



11/17 補習校祭り（流しそうめん）

25年度教育課程説明会（12月1日）

ご参加ありがとうございました。

音読発表会（12月8日）

プログラムは届きましたでしょうか？各学年・各学級とも限られた時間の中で一生懸命練習しています。ご家庭でもお子様のがんばる姿を見守り励ましてください。なお当日は進行によって早まる場合がございます。余裕をもってホールへお越しください。

「ゴールデンエイジとは・・・？」（裏面をご参照ください。）

「一生に一度だけ訪れる、あらゆる物事を短時間に覚えることのできる「即座の習得」を備えた、動作習得にとってもっとも有利な時期」のことです。



11/17 補習校祭り（よさこいソーラン節）

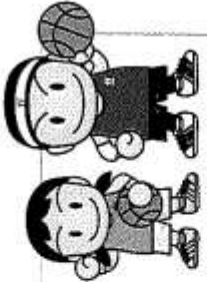


11/17 補習校祭り（盆おどり）

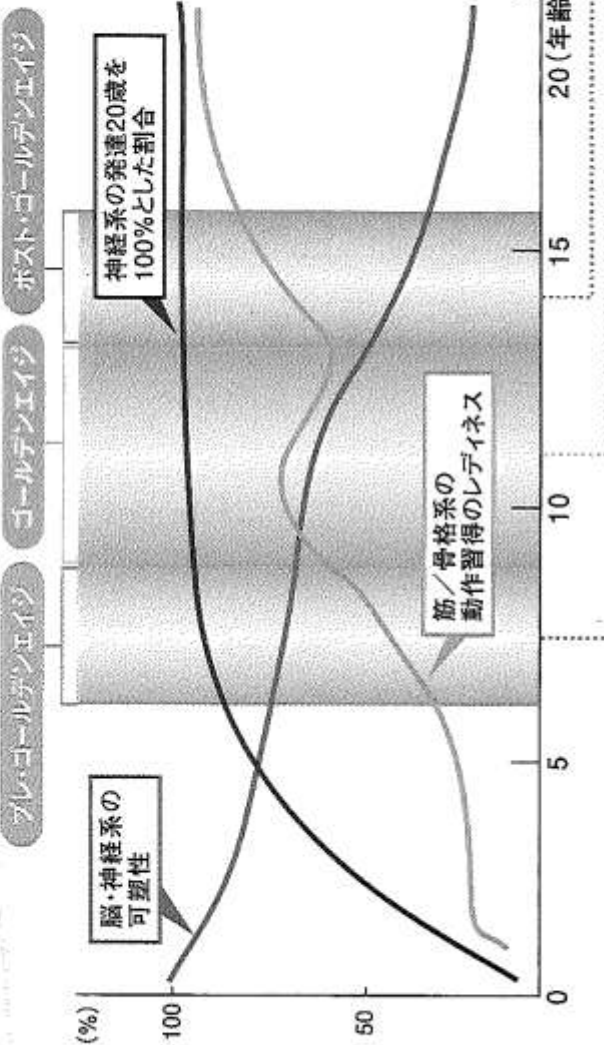
Kid's Timely

Golden Age : ゴールデンエイジ

ゴールデンエイジとは...



一生に一度だけ訪れる、あらゆる物事を短時間で覚えることのできる「即座の習得」を備えた、動作習得にとってもっとも有利な時期



神経系の発達20歳を100%とした割合

筋/骨格系の動作習得のレイタネス

脳・神経系の可塑性

左図はスキモンの発育・発達曲線と呼ばれるものです。注目点は「神経系」です。神経系の発達は20歳を100%とした場合、生まれてから5歳頃までに80%の成長を遂げ、12歳でほぼ100%になります。ゴールデンエイジの時期は、神経系の発達が著しく、さまざまな神経回路が形成されていく大切な過程となります。いったん自転車に乗れるようになると何年間も乗らなくても、いつでもスムーズに乗ることが出来るように、神経系はその経路が出来上がるとなかなか消えません。

プレ・ゴールデンエイジ (~8・9歳)



体内に神経回路が張り巡らされる時期。常に新しいものに興味が移りやすい。

「即座の習得」の時期。技術を早く身につけることができる。

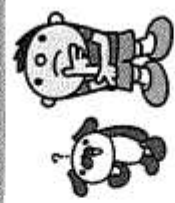
ゴールデンエイジ (9~12歳)



身体を動かす「遊び」をたくさんする。

スポーツの基本となる、技術を身につける。(ボールタッチなど)

ポスト・ゴールデンエイジ (13歳頃以降)



骨と筋肉の成長のスピードが違う。身体のパランスがとりにくくなる。

肉体的にも精神的にも不安定な時期。身体のパランスが悪くなるので出来ていたことがうまくいかないこともある。

特徴

ポイント